

# 79 岡ノ山古墳

(上比延町)

みどころいっぱい・西脇  
ふるさと探訪



▼岡ノ山古墳



▲郷土資料館展示の岡ノ山古墳の模型 ▲岡之山の遠景



岡之山は、加古川と畑谷川の合流点の段丘に突き出た、標高149.7mの独立した山です。岡ノ山古墳はその山頂に築かれた西脇・多可地域で唯一の前方後円墳(全長57.6m)で、昭和62年には兵庫県の文化財に指定されています。

前方部は後円部より低く、平坦で細長く延びる柄鏡式で、石室はボーリング調査により竪穴式石室と考えられます。立地や墳形から古墳時代前期(4世紀代)の築造と推定されます。

外部施設は、石垣状の石積が一部に認められますが、埴輪類や土器類は採集されていません。副葬品は不明ですが、古墳時代における加古川流域の勢力分布やその盛衰を考えるうえでも貴重な古墳と言えます。

## 編集室から



春到来の時季を迎え、新学期・新入生・新生活がスタートして1ヵ月が過ぎました。皆さんは新しい生活に慣れましたか。私は初めて広報を担当することになりました。今年のサクラのように、遅咲きでもいから自分なりの花を咲かせられるよう、まわり道や遠まわりしながらも前に進んでいきたいと思えます。

今月は「消費者月間」をピックアップ。消費者は、まず正しい知識や情報を知ることが大切です。市消費生活相談員蛭田さんから「あれっ?と思ったとき、これって大丈夫?と感じたときは、相談する所があることを知ってほしい」とのメッセージがありました。被害を抱えこまないで、ご連絡をお待ちしています。

国保税や介護保険料の値上げは、皆さんの負担が増えるもので、心苦しいお知らせとなりました。しかし、皆さんで支え合うしくみであることもご理解ください。病気の発症を予防することは経済的な負担の減少につながります。毎日を元気に過ごすために、年に一度は健診を受けて自分の体をチェックしましょう。【M】

## 今月の一枚



春の女神、春の妖精とも言われるギフチョウが「日本のへそ時計の丘公園」で続々と羽化。環境省の絶滅危惧種に指定されるなど今や希少種となっています。

## 西脇の自然

### オカトラノオ (さくらそう科)



#### 西脇市動植物生態調査研究グループ

オカトラノオは、漢字で「岡虎の尾」と書くように、花序の様子を虎のしっぽに見立ててつけられたものです。緩やかに垂れ下がって先端の方が少し上に立ち上がる、独特で美しい曲線を描いています。花は下の方から咲き進みます。大きさは、トラではなくネコのしっぽぐらいです。そう聞くと何だかわいらしく見えてきませんか。山麓や草原などの日当たりのよい場所で見られます。ぜひ探してみてください。ちなみに英名は「gosseneck」で「ガチョウの首」という意味です。国が変わるとその様子の受け止め方もずいぶん変わるものですね。

## 西脇多可休日急患センター

- ◆ところ 西脇市下戸田652-1 西脇病院救急外来室
- ◆診察日 日曜日 (年末年始を除く) 午前9時~午後5時

◆問合せ ☎23-5380

※病状やけがの様子など、電話であらかじめご連絡ください。必ず健康保険証を持参ください。

#### 5月の出務予定医師

5月 6日(日)	天野 昌彦 先生
5月13日(日)	富田 誠人 先生
5月20日(日)	山本 壽幸 先生
5月27日(日)	生野 哲雄 先生

発行/西脇市  
編集/総務部秘書広報課

〒677-8511 西脇市郷瀬町605  
TEL.0795(22)3111 FAX.0795(22)1014  
西脇市HP/ <http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp>